

Connecting B.C. DOME

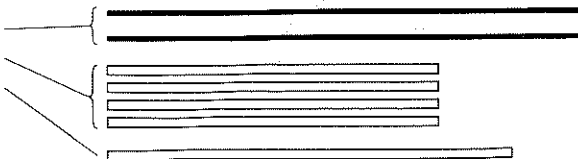
この度はコネクティングB.C.ドームをお買い上げいただき誠に有難うございました。テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んで下さい。また、石や木の枝等、テントを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営して下さい。

設営手順

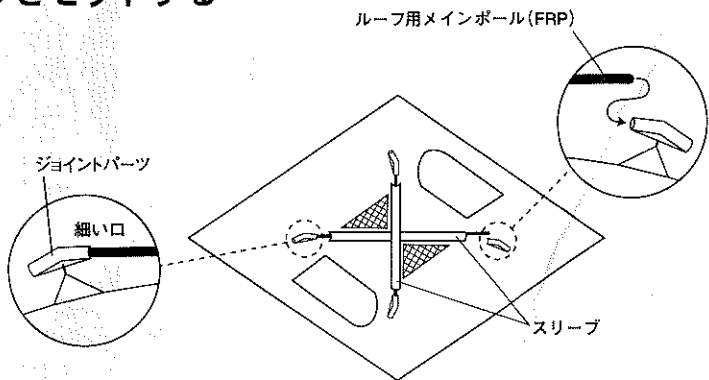
1 セット内容の確認

お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認下さい。

- 本体 1張
- フライシート 1張
- ルーフポール (FRP) 2本
- サイドホール (スチール) 4本
- リッジポール (FRP) 1本
- 自在ロープ 6本
- ペグ 14ヶ
- ハンマー 1ヶ



2 本体にポールをセットする



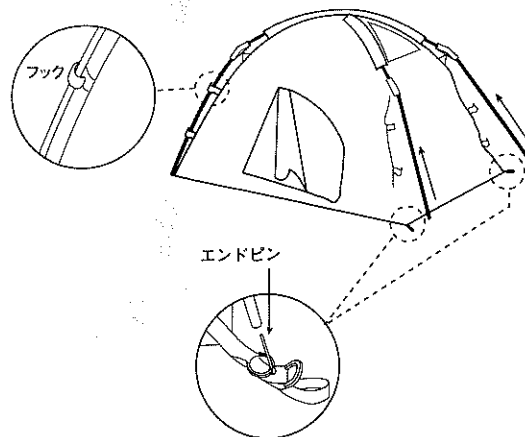
①本体を広げ、ルーフ用メインポール(FRP)2本をのぼし、図の様にスリーブに通して下さい。

※ポールは引き入れると中でポールがはずれ、縫ぎ目スリーブ等が引っ掛かります。押して挿入して下さい。

②各々のポールエンドの一端をジョイントパーツの細い口(ギザギザのある方)へ差し込んで下さい。

※ジョイントパーツの口は、中にギザギザが付いて方がルーフポール用です。ご注意ください。

3 本体を立ち上げる



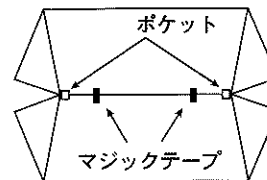
①出入口は空気が入りやすいよう、あらかじめファスナーを全開にしておきます。

②4本のサイド用メインポール(スチール)をジョイントパーツの太い口側へ差し込んで下さい。(必ずポール上の矢印を上にして差し込んで下さい。)同時に左図の矢印方向へ押しながら、本体を立ち上げて下さい。ポールをエンドピンにセットして下さい。

※ポールをピンに差し込む時は指を挟まない様、ご注意ください。

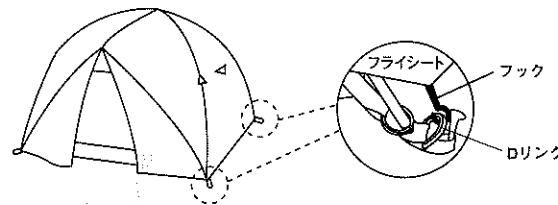
③本体についているフックを各ポールに掛けて、固定して下さい。

4 フライシートにリッジポールをセットする



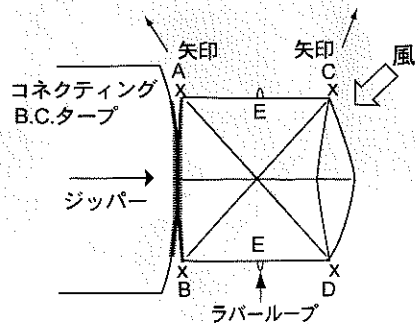
リッジポールを組み立て、図のようにフライシート裏面の2カ所のポケットにセットして、マジックテープで固定します。

5 フライシートを本体にセットする



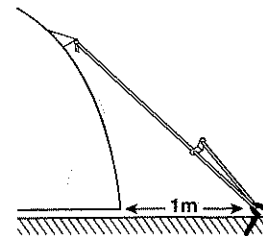
フライシートを図のように本体にかぶせ、フライシートの内側のマジックテープをメインポールにとめ、四隅のフックを本体のDリング(上側)にひっかけて固定します。

6 コネクティングB.C.タープとの繋ぎ方

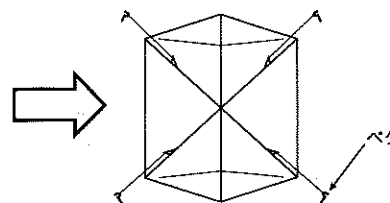


- ①まずコネクティングタープを完全に設置します。
- ②フライの前面(ジッパーと雨ボタンがある方)のジッパーを全開にし、その両サイドに付いているジッパーをコネクティングB.C.タープに繋ぎ合わせ、半分まで留め、テントの位置を決めて下さい。
- ③A.Bの位置を矢印の方に軽く引きながらループをベグどめして下さい。
- ④風上のCの部分のループを矢印の方へ引きながらベグどめして下さい。
- ⑤Dも同様に行ってください。
- ⑥フライシートの裾E部分のラバーループをベグ打ちして下さい。(2カ所)
※できるだけ、フライが本体から離れる位置にベグ打ちして下さい。
- ⑦雨ボタンをマジックテープで固定し、ジッパーを最後まで開けて下さい。

8 ストームガードシステムの活用



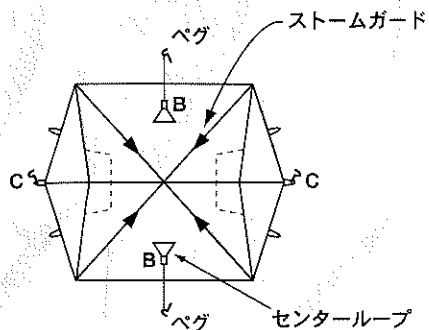
大きなサイズのテントはその構造上、風の抵抗をうけやすくなっています。必ずストームガードをご使用下さい。



【取り付け方】

- ①上・左図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1M程離れた位置にベグ打ちして固定します。
- ②自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節して下さい。

7 前室とセンターループの活用



- ①フライシートのBの位置にあるセンターループに付属のロープを結び、図のようにベグで固定して下さい。
- ※テントの安定性を高め、フライとインナーの接触を防ぎます。
- ②前室を張り出す際はCの部分の片側のループにベグ打ちして下さい。
それからもう片方のループを掛けて下さい。

△ 取扱上の注意

●テント内での火気の使用は危険ですのでお避けください。また炎から離れたところに設置してください。●テント内と外の気温差が大きい時、テント内に水滴が生じることがありますが(結露)これは水漏れではありません。窓をあけるなど換気を行なうことで軽減できます。●台風・暴風雨の際は危険ですのでテントの使用はお避けください。

△ 収納・保管の注意

●ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態での収納すると色うつりする場合があります。●生地や破れなどは市販のリペアーキットで補修が可能ですが、パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。